

令和7年度 シラバス

教 科	地理歴史	科 目	地理探究	学 年	第2学年	学 科 型	普通科理系
単位数	2単位	教科書	新詳地理探究（帝国書院）新詳高等地図（帝国書院）				
副教材	新地理要点ノート（啓隆社） フォトグラフィア地理図説（とうほう） 地理探究ワークブック（愛媛県高教研地歴・公民部会地理部門）						

学習目標	現代世界の地域的事象を系統地理的、地誌的に考察し、現代世界の地域的認識を養います。
------	---

キャリア教育の視点	地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を身に付けます。
-----------	--

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4月	1章 自然環境 1節 地形 2節 気候 3節 日本の自然環境	地形や気候、生態系には、どのような傾向や規則性があり、地球的課題とどのように関わっているか考察する。 資源・エネルギーの開発や産業の発達には、どのような傾向や規則性があり、地球的課題とどのように関わっているか考察する。	中間調査
	5月	4節 地球環境問題		
	6月	2章 資源と産業 1節 農林水産業 2節 食料問題 3節 エネルギー・鉱産資源		
	7月	4節 資源・エネルギー問題 5節 工業		
	8月	6節 第3次産業		期末調査
2 学 期	9月	3章 交通・通信と観光、貿易 1節 交通・通信	交通・通信網の整備や観光、貿易の発展には、どのような傾向や規則性があり、地球的課題とどのように関わっているか考察する。 人口や村落・都市には、どのような傾向や規則性があり、地球的課題とどのように関わっているか考察する。	中間調査
	10月	2節 観光 3節 貿易と経済圏		
	11月	4節 環境問題		
	12月	4章 人口、村落・都市 1節 人口 2節 人口問題 3節 村落と都市 4節 都市・居住問題		
	1月	5章 生活文化、民族・宗教 1節 衣食住		学年末調査
3 学 期	2月	2節 民族・宗教と民族問題 3節 国家の領域と領土問題		
	3月			

学習の方法	教科書と地図帳を核として、副教材を活用して授業を展開します。地図帳や地球儀を使うことで空間的な認識を深めると共に、グラフや図表にも目を通し日頃から各種統計資料の活用を図ります。また、数多くの演習を通じて出題傾向をつかみます。更に作業を通じて地理的技能の育成を図ります。
-------	--

評価の仕方	評価の観点（「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」）に即して、定期調査の得点と平常点で算出します。
-------	--

備考	
----	--